



DIGNO[®] SANGA edition

クイックスタートガイド

保証書

お問い合わせ先番号

- ・SIMカードおよび通信サービスに関しましては、お客様がご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・商品に関するお問い合わせ・通信機器操作方法、修理に関しましては以下までお問い合わせください。

京セラ通信サポートセンター

0120-993-950 (通話料無料)

受付時間：9:00～17:00 (平日)

- ・年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休暇、設備点検日などは休業する場合がございます。
- ・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・IP電話(050-XXXX-XXXX)からは接続できない場合があります。

■ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせ

京セラホームページ

<https://www.kyocera.co.jp/>



やめましょう、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。

製造元：京セラ株式会社

ごあいさつ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に『クイックスタートガイド』（本書）、『ご利用にあたっての注意事項』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。



memo

- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

- 本体
- ご利用にあたっての注意事項
- USB Type C to C ケーブル
- クイックスタートガイド(本書)
- (試供品)

本書の表記方法について

■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を次のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面を上にスライド／フリック→[] →[ストレージ]	ホーム画面を上にスライド／フリックし、「  (設定)」をタップします。続けて「ストレージ」をタップします。
スリープモード中に  (電源ボタン)	スリープモード中に  (電源ボタン)を押します。

- タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

- ◎ 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎ 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

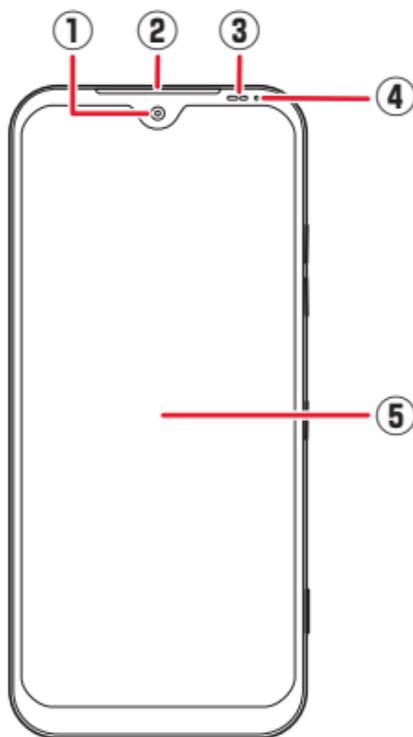


memo

- ◎ 本書では「microSD™メモリカード(市販品)」、「microSDHC™メモリカード(市販品)」および「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を、「microSDメモリカード(市販品)」もしくは「microSD」と省略しています。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

ご利用の準備

各部の名称と機能



① フロントカメラ

② 受話口／スピーカー

相手の声や音楽、動画などの音声が聞こえます。

③ 照度／近接センサー

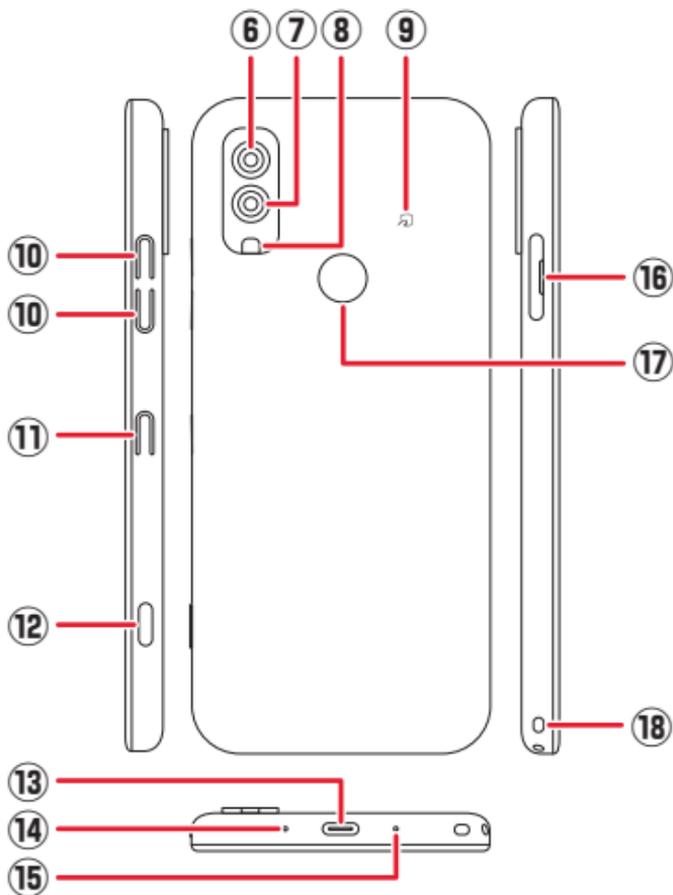
周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。

④ 通知／充電ランプ

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

充電ランプの色	端末の状態
赤の点灯	充電中(電池残量15%未満)
橙の点灯	充電中(電池残量15%以上90%未満)
緑の点灯	充電中(電池残量90%以上)および充電完了

⑤ ディスプレイ



- ⑥ アウトカメラ
- ⑦ ワイドカメラ
- ⑧ モバイルライト
- ⑨ FeliCa[®] 位置
- ⑩ ◀ ▶ 音量上/下ボタン
音量を調節します。

- ⑪ 電源ボタン
電源オン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。
- ⑫ Google アシスタント専用ボタン
- ⑬ 外部接続端子
ACアダプタ(別売)や外部接続機器などの接続時に使用します。
- ⑭ マイク(送話口)
- ⑮ 気圧調整穴
- ⑯ カードスロットキャップ
- ⑰ 指紋センサー
指紋認証による、スタート画面のロック解除に利用します。
- ⑱ ストラップホール



memo

- ◎ 本製品の外装ケースは取り外せません。外装ケースを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
- ◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.15)をご参照ください。

■カードスロットキャップ



○部分に軽く爪をかけて開いてください。奥まで爪を差し込むとパッキン部に傷を付けてしまうためご注意ください。

SIMについて

本製品は、eSIM(ダウンロード型SIM)とSIMカードに対応しています。モバイルネットワークのデータ通信や音声通話発信、テキストメッセージの送信などの操作にどちらのSIMを使うか選択できます。

- 日本国内では、通話可能なeSIMまたはSIMカードを利用していない場合は、緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信できません。
- SIMには、PINコード(暗証番号)が設定されています(▶P.24)。
- SIMに制限がかかっている場合は、ご契約の通信事業者までお問い合わせください。

eSIMをダウンロードする

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

- eSIMの設定方法は通信事業者により異なります。ご契約の通信事業者までお問い合わせください。

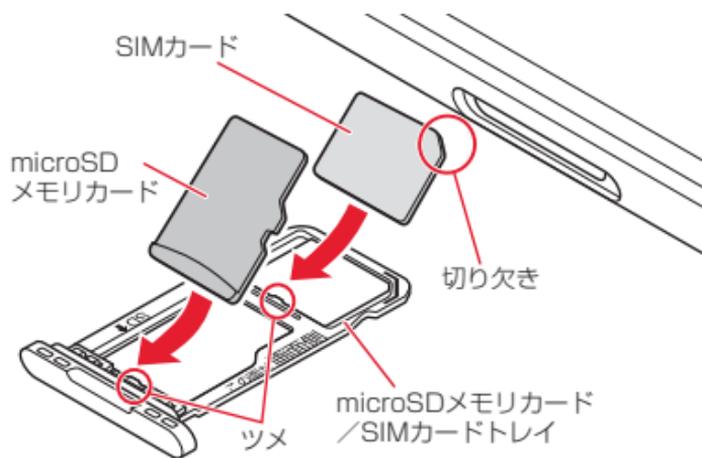
- 1** ホーム画面を上をスライド／フリック→[]→
[ネットワークとインターネット]
- 2** [SIM]
 - SIMカードを取り付けている場合は、「+」をタップしてください。
- 3** [SIMをダウンロードしますか?]→[次へ]
- 4** QRコードをスキャン
 - 以降は画面の指示に従って操作してください。

SIMカード／microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

SIMカード／microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードを取り付けている場合は、microSDメモリカードのデータが壊れる(消去される)ことを防ぐため、必ず以下の操作を行ってください。

- 1 ホーム画面を上をスライド／フリック→[]→[ストレージ]→[このデバイス]→[SDカード]→[]→[取り出し]
- 2 カードスロットキャップのミゾに指先をかけて、まっすぐに引き出す
- 3 SIMカード／microSDメモリカードの端子(金属)面を下にしてmicroSDメモリカード／SIMカードトレイにはめ込む
 - ・ microSDメモリカード／SIMカードトレイのツメの破損を防ぐため、SIMカード／microSDメモリカードを矢印の方向にすべり込ませるように取り付けてください。
 - ・ SIMカード／microSDメモリカードがmicroSDメモリカード／SIMカードトレイから浮かないように、はめ込んでください。



4 microSDメモ리카ード / SIMカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む

- カードスロットキャップが浮いていることのないように確実に閉じてください。



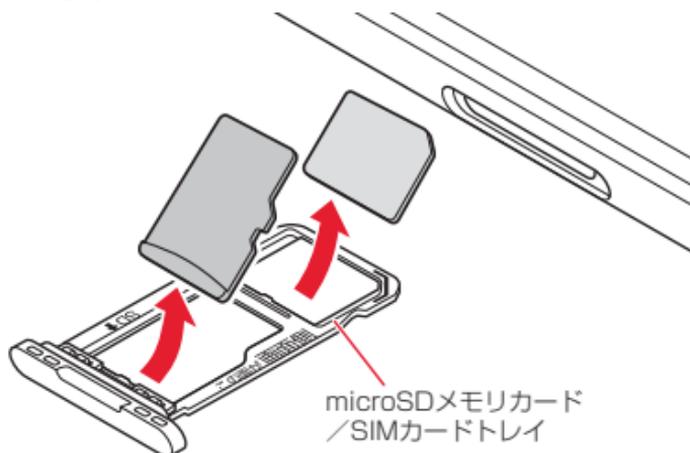
memo

- ◎ SIMカード / microSDメモ리카ードには、表裏 / 前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

SIMカード／microSDメモリカードを取り外す

SIMカード／microSDメモリカードを取り外す場合は、microSDメモリカードのデータが壊れる(消去される)ことを防ぐため、必ず以下の操作を行ってください。

- 1 ホーム画面を上からスライド／フリック→[]→[ストレージ]→[このデバイス]→[SDカード]→[]→[取り出し]
- 2 カードスロットキャップのミゾに指先をかけて、まっすぐに引き出す
- 3 SIMカード／microSDメモリカードをmicroSDメモリカード／SIMカードトレイから取り外す



4 microSDメモ리카ード／SIMカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む

- ・カードスロットキャップが浮いていることのないように確実に閉じてください。



memo

- ◎ SIMカード／microSDメモ리카ードの端子部には触れないでください。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したSIMカード／microSDメモ리카ードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色や橙色に点灯していた充電ランプが緑色に変わったら90%以上充電完了です。

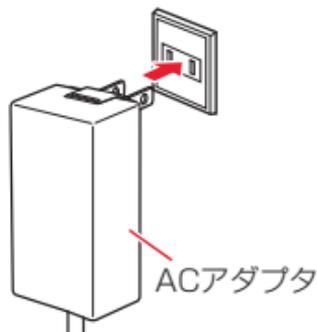


memo

- 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ACアダプタ(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります、電池のもちが悪くなります。
- 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電を始めても途中で停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

ACアダプタ(別売)を使って充電する

- 1 ACアダプタの電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む

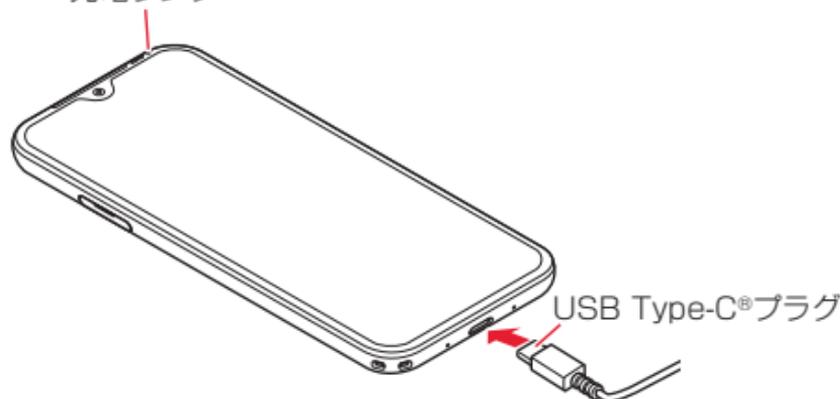


2 ACアダプタのUSB Type-C®プラグを外部接続端子に差し込む

本製品の充電ランプが赤色や橙色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。

90%以上充電すると、充電ランプの色が緑色に変わります。

充電ランプ



3 充電が完了したら、外部接続端子からプラグをまっすぐに引き抜く

4 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く



memo

- 外部接続端子にACアダプタを接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 通知ランプが点灯するまで  (電源ボタン) を長く押す

スタート画面が表示されます。

- ・初めて電源を入れたときは、初期設定が起動します。必要に応じて設定を行ってください。



memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 画面の点灯中に  (電源ボタン) を押すか、一定時間操作しないで画面が消灯すると、スリープモードに移行します。

電源を切る

- 1  (電源ボタン) を1秒以上長く押す
- 2 [電源を切る]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 1  (電源ボタン) と  (音量上ボタン) を同時に11秒以上長く押す



memo

- ◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って言語やWi-Fi[®]、Google アカウントなどの設定を行ってください。

1 「日本語(日本)」を選択→[開始]

- SIMカードを取り付けていない場合は、「スキップ」をタップしてください。

2 接続するWi-Fi[®]ネットワークを選択

- Wi-Fi[®]設定を省略するときは、「セットアップ時にモバイルネットワークを使用する」/「オフラインで設定」をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。
- SIMカードを取り付けていない場合にWi-Fi[®]設定を省略するときは、「オフラインで設定」をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3 画面の指示に従ってWi-Fi[®]を設定

4 アプリとデータをコピー

- コピーする場合は「次へ」をタップし、画面の指示に従って操作してください。詳しくは「データの引継ぎについて」(▶P.18)をご参照ください。
- コピーしない場合は「コピーしない」をタップしてください。

- 5 画面の指示に従って、Google アカウントを設定**
 - Google アカウントを設定しないときは、[スキップ]→[スキップ]と操作します。
- 6 画面の指示に従って、Google サービスを設定**
- 7 [同意する]**
- 8 画面の指示に従って、スタート画面のセキュリティを設定**
 - スタート画面のセキュリティを設定しないときは、「スキップ」をタップします。
- 9 画面の指示に従って、Google アシスタントを設定**
- 10 画面の指示に従って、Google Payを設定**
 - 「カードを追加」をタップすると、クレジットカード情報の登録ができます。画面の指示に従って操作してください。
 - クレジットカード情報の登録をしないときは、「スキップ」をタップします。
- 11 画面の指示に従って、その他の設定項目を設定**
 - その他の設定項目を設定しないときは、「いいえ」をタップすると、設定が完了します。
- 12 [設定完了]**
 - 初期設定が完了します。

■ Google アカウントの設定について

Google アカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Play ストア」などの Google 社のアプリを利用できます。

データの引継ぎについて

付属のUSB Type C to C ケーブル(試供品)を使用して本製品と以前にお使いのスマートフォンを接続して、データを引継ぐことができます。

• お客様が以前使われていたスマートフォンの種類によっては、データの引継ぎができない場合があります。あらかじめご了承ください。

- あらかじめ本製品と以前のスマートフォンを十分に充電しておいてください。
- 以前のスマートフォンの外部接続端子がUSB Type-C[®]以外の場合は、変換アダプタ(市販品)を利用してください。
- 初めて本製品の電源を入れたときに表示される初期設定で、Android[™] 搭載デバイスのデータを引継ぐ操作を例に説明します。
- 初期設定の完了後もデータ引継ぎを行うことができます(▶P.23)。

1 本製品の電源を入れる→「初期設定を行う」 (▶P.16)の手順**1**~**3**を操作

- データの引継ぎを行う場合は、「初期設定を行う」(▶P.16)の手順**2**~**3**で、必ずWi-Fi[®]またはモバイルネットワークの接続の設定を行っておいてください。

2 [次へ]→[次へ]→[次へ]→[次へ]

- ・「以前のデバイスを使用できない場合」/「ケーブルがない場合」/「ケーブルを使用できない場合」をタップした場合、以降の操作は画面の指示に従ってください。



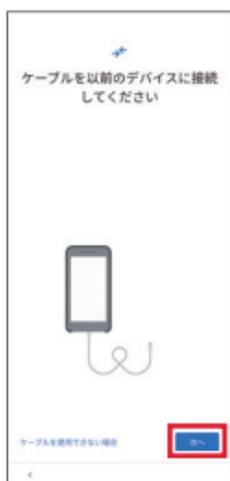
[次へ]



[次へ]

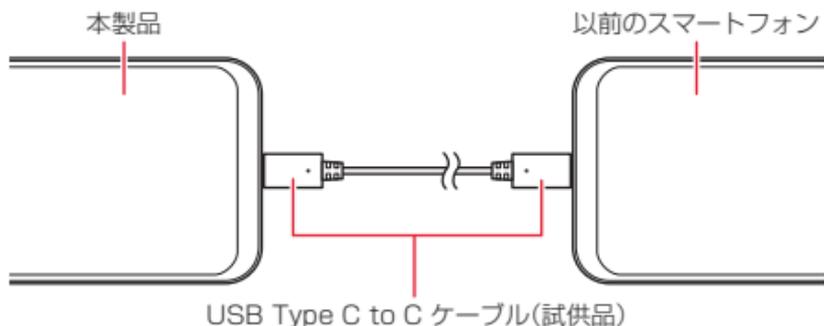


[次へ]



[次へ]

3 本製品と以前のスマートフォンをUSB Type C to C ケーブル(試供品)で接続



- USB Type C to C ケーブル(試供品)のUSB Type-C[®]プラグを外部接続端子に差し込んでください。
- 以前のスマートフォンの画面ロックを解除し、Wi-Fi[®]またはモバイルネットワークに接続しておいてください。引継ぎの途中で画面がロックされた場合は、再度画面ロックを解除してください。

• 以前のスマートフォンに確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

4 画面の指示に従って、Google アカウントを設定

- Google アカウントにログインすると、引継ぎ可能なデータの一覧が表示されます。

5 引継ぐ項目にチェックを入れる→[コピー]

- 本製品へのデータの引継ぎが開始されます。
- 以前のスマートフォンに確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



6 「初期設定を行う」(▶P.17)の手順⑥～⑧を操作

- 初期設定とデータ引継ぎが完了すると、データ転送が間もなく完了する旨の画面が表示されます。

7 データの引継ぎが完了したら[完了]

- 初期設定が完了し、データが引継がれます。



- 以前のスマートフォンに確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

8 本製品と以前のスマートフォンからUSB Type C to C ケーブル(試供品)を取り外す

memo

- ◎ 以前のスマートフォンによって、引継ぎできるデータは異なります。
- ◎ すべてのデータやアプリが移行できるものではありません。アプリの引継ぎ方法については、各アプリのWebサイトなどをご覧ください。

■ 初期設定後にデータを引継ぐ場合

初期設定後にもデータを引継ぐことができます。

- 1 ステータスバーを下にスライド→[アプリのアップデートがあります]
- 2 Wi-Fi®またはモバイルネットワークに接続→[開始]
- 3 「データの引継ぎについて」(▶P.19)の手順②以降を操作

Wi-Fi®を設定する

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。

- 1 ホーム画面を上スライド／フリック→[
- 2 [ネットワークとインターネット]→[インターネット]→[Wi-Fi]→[]をタップして[]にする
Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワークが一覧表示されます。

3 接続するWi-Fi®ネットワークを選択

- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)*を入力し、「接続」をタップします。

*パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 接続が完了すると、ステータスバーに「」が表示されます。アイコンの右側に表示される数字は、接続中の無線LAN(Wi-Fi®)の規格により異なります。

PINコードについて

PINコードとはSIMカード／eSIMの暗証番号です。

第三者による本製品の無断使用を防ぐため使用します。

- PINコードの初期状態は、ご契約の通信事業者により異なります。
- PINコードを複数回*間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード等が必要となります。PINロック解除コード等については、ご契約の通信事業者までお問い合わせください。
- PINロック解除コード等を複数回*間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本製品が使用できなくなります。その際には、ご契約の通信事業者にてSIMカード／eSIMの再発行(有償)が必要となります。

※ 回数はご契約の通信事業者により異なる場合があります。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本製品に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定することができます。

- 1 ホーム画面で上にスライド／フリック→[]
- 2 [セキュリティ]→[セキュリティの詳細設定]→[SIM カードロック]
- 3 [SIM カードをロック]
- 4 PINコードを入力→[OK]

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

- 1** ホーム画面で上にスライド／フリック→[]
- 2** [セキュリティ]→[セキュリティの詳細設定]→
[SIM カードロック]
- 3** [SIM PINの変更]
- 4** 現在のPINコードを入力→[OK]
- 5** 新しいPINコードを入力→[OK]→新しいPIN
コードを再度入力→[OK]

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

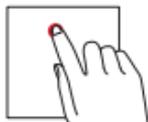
■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



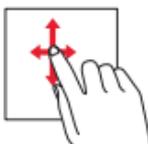
■ ロングタッチ

項目やボタンなどに指を触れた状態を保ちます。



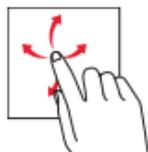
■ スライド／スワイプ

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、上下左右へなぞります。



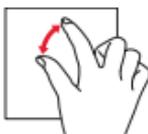
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



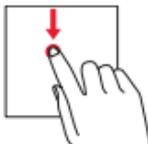
■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



スタート画面について

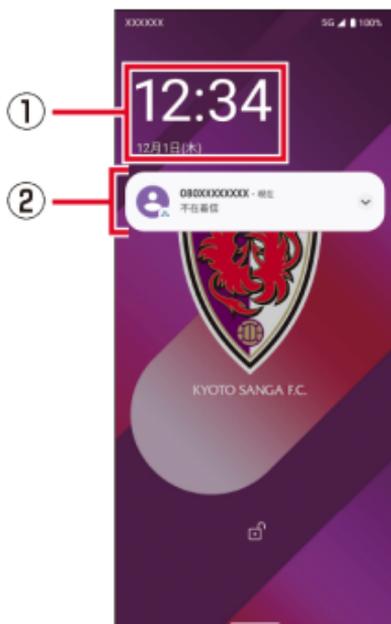
スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

① 画面を上にスライド／フリック

ホーム画面が表示されます。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。



《スタート画面》

① 時計表示

② 通知表示

- 通知をタップすると通知されたアプリを起動します。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。



《ホーム画面》

- ① ステータスバー
- ② ショートカット／フォルダ
- ③ クイック起動エリア

スクリーンショットを撮影する

 (電源ボタン)と (音量下ボタン)を同時に押すと、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。



memo

- ◎ スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「フォト」、「Files」などで確認できます。
- ◎ アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

音量的設定をする

メディアの音量・通話の音量・着信音と通知の音量・アラームの音量を設定できます。

メディアの音量を設定する

- 1  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押す
・メディアの音量の音量調節バーが表示されます。
- 2  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押して、音量を調節



memo

◎ スライダを上下にドラッグしても、音量を調節できます。

メディアの音量・通話の音量・着信音と通知の音量・アラームの音量を設定する

- 1  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押す
・メディアの音量の音量調節バーが表示されます。
- 2 [...]
・メディアの音量・通話の音量・着信音と通知の音量・アラームの音量の音量調節バーが表示されます。
- 3 音量調節バー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節→[完了]

ホーム画面を設定する

ホーム画面の各種表示を設定できます。

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ

ホーム画面の設定画面が表示されます。

2	壁紙とスタイル	ホーム画面やスタート画面の壁紙やスタイルを変更します。
	ウィジェット	ホーム画面にウィジェットを追加します。
	ホームの設定	ホーム画面に Google アプリおよび通知ドットを表示したり、アイコンを追加します。

3 各項目を設定

アプリを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用します。

1 ホーム画面→起動するアプリ／フォルダをタップ

- フォルダをタップした場合は、フォルダ内のアプリ一覧から起動するアプリをタップします。
- ホーム画面を上をスライド／フリックすると、アプリ一覧画面が表示されます。
アプリ一覧画面で起動するアプリをタップしても、アプリを起動できます。

通知パネルについて

1 ステータスバーを下にスライド

通知パネルが表示されます。

- 通知パネルを上をスライドすると通知パネルを隠します。



① ON/OFF設定アイコン

よく使う機能のオン/オフを設定します。

通知パネルを下にスライドすると、表示されていないアイコンや画面の明るさ調節スライダ、設定メニューアイコンが表示されます。

② お知らせ(通知)エリア

本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリが起動します。



memo

- 通知を個別に消去するには、消去したい通知を左右にフリックします。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能)がすべてオフになります。

- 1 ホーム画面を上をスライド／フリック→→
[ネットワークとインターネット]→「機内モード」
のをタップしてにする

機内モードが設定されると、ステータスバーに「✈」が表示されます。



memo

- 機内モードをオンに設定すると、電話、メールの送受信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能による通信などもオフにします。
- 機内モードがオンの場合でも無線LAN(Wi-Fi[®])／Bluetooth[®]機能をオンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

電話を利用する

電話をかける

- 1 ホーム画面で[]→[]
- 2 電話番号を入力→[音声通話]
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
- 3 通話→[]
通話中に◀◻(音量上ボタン)または◻▶(音量下ボタン)を押すと、通話音量(相手の声の大きさ)を調節できます。

電話を受ける

■ 画面消灯中やスタート画面表示中

- 1 着信画面→「」を上スライド
着信を拒否するには「」を下スライドします。
- 2 通話→[]

■ 画面点灯中(スタート画面表示中を除く)

- 1 表示された画面で[応答する]
着信を拒否するには「拒否する」をタップします。
- 2 通話→[]

機能設定

設定メニューから各種機能を設定、管理します。

1 ホーム画面を上をスライド／フリック→[]

設定メニューが表示されます。

設定メニュー項目一覧

項目	設定内容
ネットワークとインターネット	Wi-Fi [®] や機内モードなどネットワークについて設定します。
接続済みのデバイス	本製品と接続する機器および接続していた機器について設定します。
アプリ	最近開いたアプリの表示、アプリの名前やバージョン、メモリの使用状況などの確認、有効／無効の設定、アンインストールなどアプリに関する設定を行います。
通知	通知のブロックやスタート画面に表示する通知など、通知に関する設定を行います。
バッテリー	電池残量や使用量を表示します。また、バッテリーセーバーなどの設定ができます。
ストレージ	本製品本体内やmicroSDメモ리카ードのメモリ容量の確認などができます。
着信音とバイブレーション	サイレントモードや音量の調整、操作音など、音に関する設定を行います。
ディスプレイ	明るさや画面の自動回転、フォントなど、画面表示に関する設定を行います。

項目	設定内容
壁紙とスタイル	ホーム画面やスタート画面の壁紙やスタイルの設定を行います。
ユーザー補助	表示される文字サイズなど、ユーザー補助サービスの設定を行います。
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。
プライバシー	プライバシーに関する設定を行います。
位置情報	位置情報に関する設定を行います。
緊急情報と緊急通報	緊急速報メールや緊急時情報などの設定を行います。
パスワードとアカウント	パスワード マネージャーや自動入力サービス、オンラインサービスのアカウント管理、データ同期に関する基本設定を行います。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	アプリの利用時間の確認やアプリの使用時間の設定などができます。
Google	Google のアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。
システム	表示する言語や文字入力、日付と時刻について設定します。また、Google サーバーへのバックアップの設定や本製品の初期化を行います。システムのアップデートもここから行います。
デバイス情報	本製品の情報に関する確認やデバイス名の変更ができます。

バッテリーセーバーの設定をする

本製品のパフォーマンスとバックグラウンドデータを制限します。

- 1 ホーム画面を上からスライド／フリック→[]→
[バッテリー]→[バッテリー セーバー]
- 2 「バッテリー セーバーを使用する」の「」を
タップして「」にする

バッテリーセーバー機能が起動します。ステータスバーに「」が表示されます。



memo

- ◎ 同期を使用するメールやメッセージなどのアプリは起動しないと更新されない場合があります。
- ◎ バッテリーセーバーは、端末を充電すると自動的にOFFになります。

その他

お手入れのしかた

本製品の汚れは泡ハンドソープやアルコールなどで拭きとることができます。

詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/care/>



水に濡れたときの水抜きについて

本製品に水滴が付着したまま使用すると、マイク(送話口)・受話口／スピーカー・外部接続端子などに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本製品の水分を取り除いてください。

- 1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る**

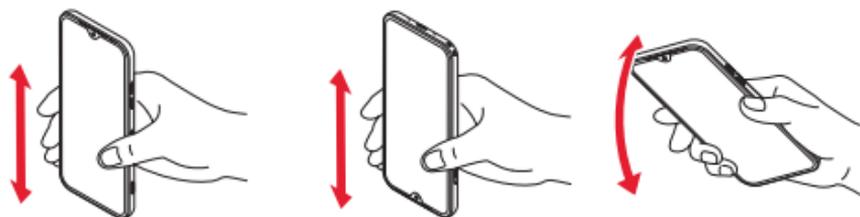


2 振りかたについて

①本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。

※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。

※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



マイク(送話口)・
外部接続端子側:
20回以上

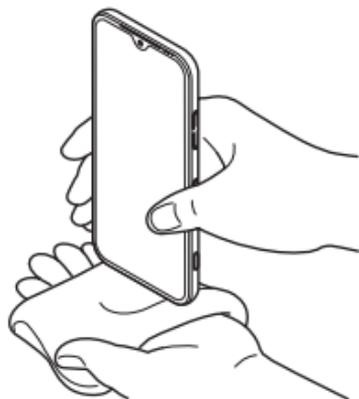
受話口/スピーカー側:
20回以上

②出てきた水分を拭き取ります。

※ マイク(送話口)・受話口/スピーカー・外部接続端子・音量ボタン・電源ボタン・Google アシスタント専用ボタン周辺は特に水が抜けにくいいため、押し付けるように各部分を下側にし
て拭き取ってください。

③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置しま
す。

- 3** 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、マイク(送話口)・受話口／スピーカー・外部接続端子・音量ボタン・電源ボタン・Google アシスタント専用ボタン周辺などの隙間に入った水分を拭き取る



- 4** 本製品から出た水分を十分に取り除いてから乾いたタオルや布の上に置き、常温で1時間以上放置して乾燥させる

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.12
	 (電源ボタン) を通知ランプが点灯するまで長く押ししていますか？	P.15
充電ができない	ACアダプタ(別売)は正しく接続されていますか？	P.13
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.12
	周辺機器(ACアダプタ)で充電をしていますか？	P.13
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	 (電源ボタン) と  (音量上ボタン) を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。	P.15
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.12
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.12
「  」(圏外)が表示される	電波の弱いところにいませんか？	—
ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.15
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.15

こんなときは	ご確認ください	参照
画面が暗い	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	—
充電していただきなどに表示された	電池残量がほとんどありません。	P.12
使用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ・赤色や橙色の充電ランプが緑色に変わるまで、充電してください。	P.12
	内蔵電池が寿命となっていないですか？	—
	「  」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	—
	使用していないアプリや機能を終了・停止してください。	—

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

主な仕様

主な仕様につきましては、以下のホームページをご参照ください。
<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/lineup/kc-s304/>

保証書 (持込み修理)

商品名	KC-S304
IMEI ※	
保証期間	お買い上げ日より 1 年
お買い上げ日※	年 月 日
お客様	お名前 様 ご住所 電話番号

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

(注)・ 本体内蔵の電池パックは、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。

- ・ 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・ お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

* 保証サービスを受ける際、購入証明書(購入時の領収書/購入履歴のコピー/代金支払い明細など)のご提供をお願いしております。本保証書および購入証明書は、大切に保管してください。

* 本書記載の機器は、修理や点検の場合、登録された情報内容が変化、消失するおそれがあります。情報内容は、別にメモを取るなど必ずお控えください。情報が変化、消失したことによる損害などの請求につきましては、一切責任を負いかねますので、予めご承知ください。

* 本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてなどご不明点は、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

《無償修理規定》

1. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
2. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
 - ⑥ 本書の提示がない場合。
 - ⑦ 購入証明書（購入時の領収書／購入履歴のコピー／代金支払い明細など）のご提供がない場合。
3. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
4. 本書記載の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
5. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
6. 出張による修理対応はお受けできません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)